

つながりの学校「PLAT」通信

VOL.3

アイデアづくり3回転3回ひねり

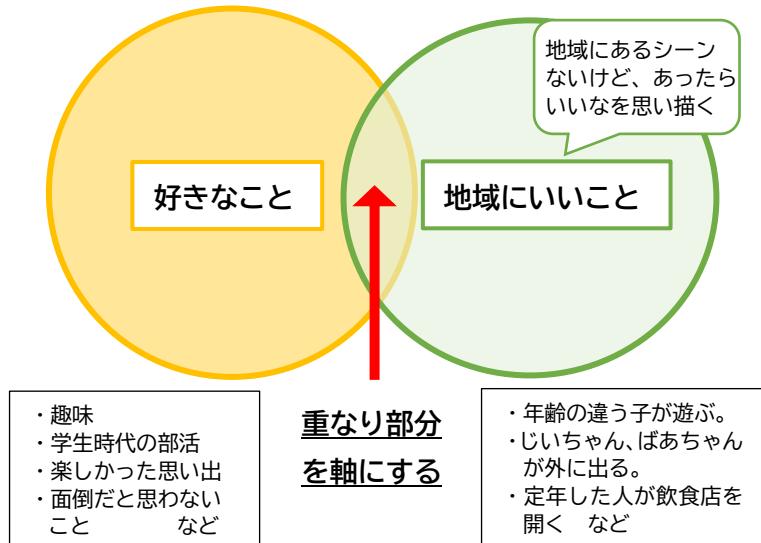
12/13に第3回目を開催。いよいよ折り返します。

今回のテーマは、アイデアを深める方法。

実践を中心に学びを深めていきました！

ところで、学校の名前が「FLAT」から「PLAT」に変わったこと気付きましたか？

この場が、対話やまちづくりのプラットフォームになることを目指し、変更しました！



好きなこと × 地域にいいこと

「自分の好きなこと」と「地域にいいこと」が重なった部分。この部分を軸に活動を考えていくと、自分も地域も幸せになります。

自分が好きだから続していくし、地域にいいから、取り組みの輪が広がっていきます。

重なり部分をもっとワクワクする活動にするには？

「3回転3回ひねり」を行うことで、より面白い活動になります。第2回で学んだアイデア発想法を総動員！（常識を疑う、組み合わせ法、水平思考法など。）

実際にやってみよう！！

「好きなこと」と「地域にいいこと」を書き出した後、皆でワイワイガヤガヤ、組み合わせていきます。

そして、生まれた楽しいアイデア！

いくつか例を紹介します。

「むすびラリー」・・・子ども達が独居老人のお宅をスタンプラリー形式で回り、お花やお菓子を届けます。
「昼寝屋さん」・・・昼寝ができる場所をつくります。
畠で寝たり、太陽を浴びて、癒し効果抜群！
「語り場(Bar)」・・・町を楽しむため、昼も夜も、たまに飲みながら、楽しく語る場を！



【担当が感じたポイント】

「地方創生」 = 「皆が前向きな町」

前向きな話をすることって楽しいですよね！対話をベースに誰も否定されない環境で、様々な立場の人と話し合う。町の中でも、行政や地域、民間などの立場や役割の壁を越えて協働し、つながりながら前向きにもっと進めていきたいなあと感じました！



【編集・担当】
地域振興課自治振興係
渡邊 直也